

CARVIN

AG100D

ACOUSTIC/PA AMP Series III

取扱説明書



株式会社 サウンドハウス

〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958

TEL:0476(22)9333 FAX:0476(22)9334

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は CARVIN AG100D をご購入いただき、誠に有難うございます。

製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管してください。

ご使用になる前に取扱説明書をお読み下さい。

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常がある場合は販売店にご相談ください。
2. 感電防止の為、使用中は部品に触れないでください。
3. 各装置の設置を完了させるまでは電源を入れないでください。
4. ヒューズを交換する場合、必ず先に電源プラグを抜いてください。
5. 40℃を超える環境で本体を使用することはお止めください。
6. 本製品は屋内使用専用です。屋外では使えません。また、雨天や湿気の多い場所での使用はお止めください。火災や感電の原因となります。
7. 本製品はラジエーター、ストーブ等の熱源から離して使用してください。
8. 水などの液体を本体表面にこぼしたり、本体内部にかけたりしないようご注意ください。
9. 電源ケーブルが踏まれたり、挟まれたりしないよう注意してください。
10. メーカーによって供給された付属パーツ以外は使用しないでください。
11. 本体は通気性の良い所に設置し、周囲に可燃物や爆発物を置かないようご注意ください。また、使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないでください。
12. 本体の掃除をする際は乾いた布のみを使用してください。
13. AC100V-120V、50/60Hz にてご使用ください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店にご連絡ください。無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

主な特徴

個々のボリューム調整と EQ 設定が可能な独立 3 チャンネル、MID スイープコントロール、コンデンサーマイク用ファンタム電源、5 バンドのグラフィック EQ、デュアル 24 ビットデジタルエフェクトプロセッサなどの多彩な機能を備え、弾き語り、小規模ライブに最適です。

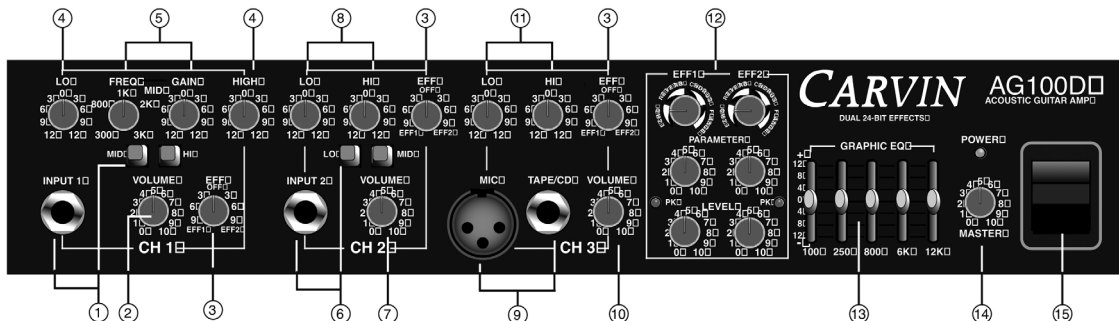
機器の接続について

- ・チャンネル1にはアコースティックギターまたはエレキギターを標準フォンケーブルで接続します。
- ・チャンネル2にはギター、ドラムマシン、キーボード等の楽器を標準フォンケーブルで接続します。
- ・チャンネル3はマイク、ライン入力用です。XLRマイクケーブルまたは標準フォンケーブルを使ってマイク、ラインレベル機器を接続します。

AG100D のチューニングについて

- ー各チャンネルのボリュームつまみを反時計回りに回して、オフの位置にしてください。
- ーチャンネル1のゲインコントロールつまみを「0」の位置に合わせてください。
- ーEQトーンコントロールを中央「0」の位置にしてください。
- ー各チャンネルのエフェクトセンドリターンをオフ「0」の位置に合わせてください。
- ーフロントパネルの電源スイッチを入れて、スイッチ上のLEDが点灯するか確認してください。
- ーそれぞれのチャンネルに楽器とマイクを接続してください。ボリュームコントロールつまみを回して適切な音量に調整してください。（細かい各々のチャンネルトーンコントロールとグラフィックイコライザーについては、各チャンネルの設定を参照して下さい）

フロントパネルのコントロール



チャンネル 1

1. 入力端子 1 と Contour スイッチ

アコースティックギター、エレキギターを接続する標準フォン入力端子です。

MID スイッチを押すと、400Hz を 10dB カットして低域と高域を引き立たせることができます。HI スイッチを押すと、10KHz を 10dB ブーストして高域を強調させます。

2. ボリュームコントロール

チャンネル 1 とステレオラインアウト (ヘッドホン含む) の音量を調整します。

3. チャンネル 1、2、3 のエフェクトコントロール

各チャンネルにエフェクトコントロール機能があります。このつまみを反時計回りにまわすと、EFF1へチャンネル信号を送り、そして時計回りにまわすとEFF2へ信号を送ります。音量を調整した後、エフェクトを調整して下さい。マスターセクションのEFF1とEFF2の LEDPK (ピーク) を確認して下さい。LED が点滅したら、EFF レベルを下げてください。

4. LO/HIGH のトーンコントロール

LO/HIGH の量を調整するつまみです。最初はエフェクトをかけずにセンター「0」の位置に合わせて、その後好みのトーンになるようにつまみを調節します。(時計回りにまわすとブースト、反時計回りにまわすとカットします。)

5. アコースティックスイープトーンコントロール (FREQ/GAIN)

FREQ ツマミと GAIN ツマミを使用して、中域を調整して下さい。GAIN ツマミを右いっぱいまで回してから、実際に楽器を弾きながら FREQ ツマミを調整します。次に、GAIN ツマミを反時計回りにまわして音の違いを確認して下さい。エレキギターでは、GAIN ツマミを +6 そして FREQ ツマミを 800Hz に設定すると、中域をカットした歯切れの良い音になります。

チャンネル 2

6. 入力端子 2 と LO/MID Contour スイッチ

ギター、ベース、ドラムマシン、キーボード等を接続する標準フォン入力端子です。LO スイッチを押すと、60Hz を 10dB ブースト、MID スイッチを押すと、400Hz を 10dB カットして高域を強調します。

7. ボリュームコントロール

チャンネル 2 とステレオラインアウト（ヘッドホン含む）の音量を調整します。このチャンネルのゲインは、ラインレベル入力と楽器入力の両方に使えるよう設計されています。その為、エレキギターなどの楽器を使用する場合には、他のチャンネルに合うようにボリュームを上げる必要があります。また、CD プレーヤを使用する時には、他のチャンネルに音量を合わせるためにレベルを下げる必要がある場合があります。

8. LO/HIGH のトーンコントロール

LO/HIGH の量を調整するつまみです。最初はセンター「0」の位置に合わせて、その後好みのトーンになるようにつまみを調節します。（時計回りにまわすとブースト、反時計回りにまわすとカットします。）

チャンネル 3

9. XLR マイク入力端子と標準フォン入力端子

マイク入力端子はバランス仕様のローインピーダンス入力信号用に設計されています。コンデンサーマイクを接続すると、ファンタム電源を供給します。フォン端子にはアンバランス仕様のハイインピーダンス信号（ギター、ドラムマシン等）を接続します。両方の入力を同時に使用することができます。

10. ボリュームコントロール

チャンネル 3 とステレオラインアウト（ヘッドホン含む）の音量を調整します。

11. LO/HIGH のトーンコントロール

LO/HIGH の量を調整するつまみです。最初はセンター「0」の位置に合わせて、その後好みのトーンになるようにつまみを調節します。（時計回りにまわすとブースト、反時計回りにまわすとカットします。）

12. DSP エフェクト

エコー、リバーブ、コーラス、そしてフランジャーの 4 種類のデジタルエフェクト機能を搭載しています。EFFECT1 と EFFECT2 は選択したエフェクトの音量を調整するツマミです。

赤い PKLED が点灯するとエフェクト信号がクリッピングしていますので、PKLED の点滅が消えるまで、チャンネルのエフェクトコントロールを下げてください。



エフェクトパラメータ

各 4 種類のエフェクトに、可変パラメータがついています。

エコー: セレクトコントロールを「7 時」の位置にしてください。続いてパラメータを左 (1) の位置から時計回りに回すと最大で 0.5 秒のディレイになります。エコーを多くするにはセレクトコントロールを時計回りに「9 時」の位置にします。

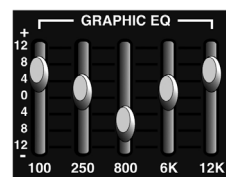
リバーブ: セレクトコントロールを「10 時」の位置にしてください。時計回りに回すとリバーブが大きくなります。続いてパラメータを (1) の位置から時計回りに回すと、リバーブの減衰が長くなります。

コーラス: セレクトコントロールを「1 時」の位置にしてください。時計回りに回すとコーラスのリバーブが大きくなります。続いてパラメータを (1) の位置から時計回りに回すとコーラスの深さ(デプス)が増します。

フランジ: セレクトコントロールを「3 時」の位置にしてください。時計回りに回すとフランジングのスピードが速くなります。パラメータを左 (1) の位置から時計回りに回すと、フランジャーのかかりの深さ(デプス)が増します。

13. 5 バンドグラフィックイコライザー

5 バンドグラフィックイコライザーを使用して、音を調整してください。最初はセンター「0」の位置に合わせて、その後好みのトーンになるように調節してください。



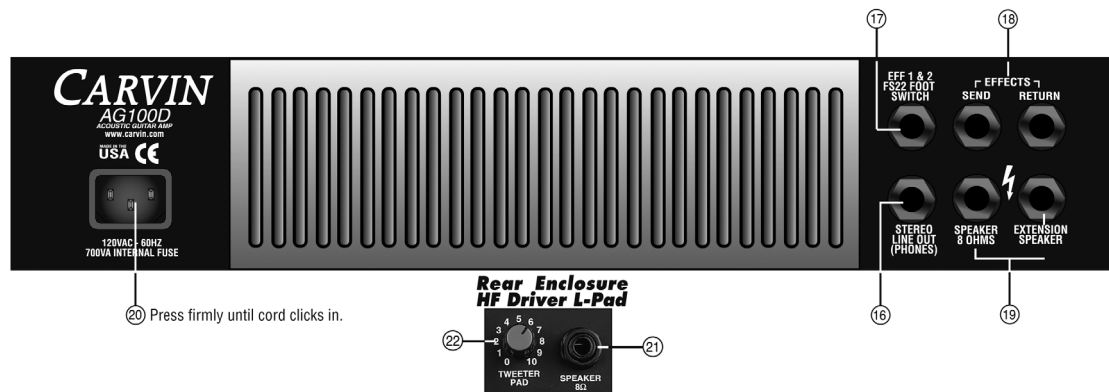
14. マスターボリューム

全 3 チャンネルの最終的な音量を決定します。マスターボリュームの位置は、各チャンネルボリュームより大きくしてください。各チャンネルをマスターボリュームより大きくしてしまうと、音が歪む原因となります。

15. 電源スイッチ

メイン電源をオン/オフするスイッチです。電源を入れてもLEDが点灯しない場合には、電源ケーブルとアンプ後ろの接続を確認して、電源が差し込んであるか確認してください。

リアパネルのコントロール



16. ステレオライン出力端子（ヘッドホン）

ラインアウト出力は、アンプに入力される前のポストEQ信号を出力します。標準フォンケーブルを使用します。ミキサーに信号を送るときに接続して下さい。DSPエフェクトを通じた出力が聞こえます。また、ステレオヘッドフォン端子としても使用できます。

17. EFF 1 & 2 フットスイッチ接続端子

別売のFS22 フットスイッチを接続すると、エフェクトループのON/OFFができます。

18. エフェクトSENDとリターン端子

エフェクターを接続する SEND/RETURN 端子です。ギターとアンプの間に接続するよりもノイズを軽減する事が出来ます。SEND 端子からの信号をエフェクターの入力端子に、エフェクターの出力端子からの信号を RETURN 端子にそれぞれ接続します。

19. 外部スピーカー端子

外部スピーカーキャビネットを接続する端子です。

20. AC POWER

電源ケーブルを差し込むソケットです。表示の電圧、ヒューズの値が正しいことを確認の上、電源ケーブルをしっかりと差し込んでください。

21. ツイータ L-PAD

高域用ドライバーのレベルを調整するつまみです。

製品仕様

定格電力	100W RMS 8Ω
スピーカー仕様	12” PS12 ウーハー, 1 インチチタニウム HF ドライバー
CH1	3 バンドアクティブイコライザー Low: 80Hz±12dB アコースティックスイープ : 300-3KHz±12dB High: 10KHz±12dB
CH2&3	2 バンドアクティブイコライザー Low: 80Hz±12dB High: 10KHz±12dB
グラフィックイコライザー	5 バンド 100Hz, 250Hz, 800Hz, 6KHz, 12KHz±10dB
1&2 入力チャンネル	標準フォン端子
マイク/ライン入力チャンネル 3	XLR 入力 (ファンタム電源) 標準フォン端子
消費電力	150VA@120VAC
所要電力	100V-120V 50-60Hz
サイズ、重量	44W×56H×30Dcm、19kg

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内（ご購入より1年間）において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱ひ方法が不適当（例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます（下記RA番号が必要です）。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害）に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。

CARVIN